

◇改善の取組

教科	改善の取組 *分析(本校の課題)に対して、授業での改善方法の進め方
国語	A 文脈に即して漢字を正しく書く力を伸ばすために、普段の授業から定期的に漢字テストを行い、知識の定着を図る学習活動を取り入れていく。 B 相手の話を聞きながら自分の考えを整理するためには、必要に応じて質問し相手が言いたいことを確かめたり、足りない情報を聞き出したりする力を付けさせる。
数学	A 図形の合同について理解し図形についての見方を深めるとともに、図形の性質を三角形の合同条件などを基にして確かめ、理論的に考察し表現する能力を養う場面を設定していく。 B 具体的な場面を通して正の数と負の数について理解し、その四則計算ができるようにするとともに、正の数と負の数をを用いて表現し考察することができるように指導する。
理科	気象現象を学習するに当たり、大気中で起こる様々な自然現象を空間的な広がりの中で捉えることが大切である。空間概念を形成するために、気象に関する複数の情報を基に視点を移動して風向を認識できるように指導する。

◇生徒質問紙による全体的な傾向から

全国平均と比較して「低い」▼ 「高い」△

質問内容	本校	全国との比較	全国
朝食を毎日食べていますか	89.8	▼	91.9
家で自分で計画を立てて勉強をしていますか	57.4	△	52.1
学校の授業以外に普段(月～金)1日当たり1時間以上、勉強をしますか。(学習塾や家庭教師に教わる時間も含む)	65.7	▼	70.6
1, 2年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から進んで取り組んでいたと思いますか	82.5	△	73.8
学級の生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか	73.2	▼	76.3

学力向上に向けた本校の取組

<p>①箱崎ノート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1日1ページの学習、振り返りを書かせ担任へ提出することで、家庭学習の定着を図る ・未提出者は休み時間に取り組み提出 	<p>②朝読書・テスト対策問題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朝の清掃後、10分間読書に集中 ・定期考査前は、学習委員会で作成したテスト対策問題に取り組む ・スペコン、漢字など各教科で確認の小テストを実施
---	--

今回の「全国学力・学習状況調査」の結果を真摯に受け止め、本校では主体的・対話的で深い学びを意識した授業づくりや学習環境づくりに努め、「学力向上」に向けた取り組みを一層定着させていくよう、職員一丸となって努めて参ります。保護者におかれましても、日頃からお子様の学習の姿勢や頑張りを見守っていただくとともに、「生徒質問紙」による本校の傾向である。朝食の摂食率の改善や家庭学習時間の確保などを改善していけますように、ご協力の程よろしくお願い致します。